

- ▶ イタリアの上下院選挙は、中道右派連合が多数派となるも、どの会派も過半数の議席を獲得できなかったとみられ、連立政権樹立を探ることに
- ▶ 政権発足には時間がかかり、政治の不透明感払拭にはしばらく時間がかかる見通し
- ▶ 5日日本時間13時30分ごろの外国為替市場の総選挙への反応は限定的。今後市場は、欧州中央銀行（ECB）の政策を注視へ

どの会派も過半数の議席を獲得できず

イタリアでは、3月4日に上下院の選挙が実施されました。5日日本時間13時30分時点の得票率をみると、上下院とも中道右派連合が37%程度、「五つ星運動」が31%程度、中道左派連合が24%程度となっています（図表1）。政党別ではユーロ懐疑派である「五つ星運動」や中道右派の中でも反移民を掲げる「同盟」の得票率が事前の世論調査と比べ議席を伸ばしています。どの会派も過半数の議席を確保できなかったとみられ、連立政権の樹立を探ることになります。

政権樹立には時間がかかる見込み

今後は、3月23日までに新議会が招集される予定で、上下院の議長を選出するとともに、マッタレッラ大統領が上下院議長や会派・政党と協議の後、議会の過半数の支持を得られる可能性のある人物に組閣を要請することになります。前回2013年の選挙時には、民主党を中心とする中道左派が下院で過半数の議席を獲得したものの上院では過半数に至らず、連立政権発足まで2ヵ月あまりかかりました。

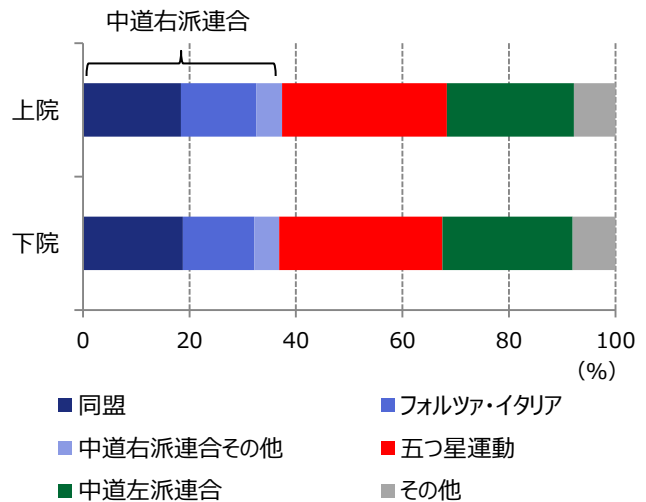
選挙結果を受けて、中道右派を中心に連立政権樹立の動きが活発化するとみられますが、連立協議が不調に終わった場合には再選挙の可能性も残されており、イタリア政治の不透明感の払拭にはしばらく時間がかかると思われます。

市場の注目は再び欧州中央銀行の金融政策へ

5日日本時間13時30分ごろの外国為替市場では、ユーロは対米ドルで1ユーロ=1.23米ドル近辺で推移し、イタリア総選挙に対する反応は限定的となっています（図表2）。なお、欧州では4日、ドイツ第2党社会民主党の党员投票の結果が発表され、メルケル首相が率いるキリスト教民主・社会同盟との大連立合意が承認されました。こうした中、欧州の政治的安定が脅かされる事態は回避されたとの見方が広がっているようです。

今後、市場の注目は欧州中央銀行（ECB）の金融政策に再び集まるとみられます。ECBは金融政策の正常化を進める一方で、ユーロ高に対してはけん制姿勢を強める可能性も高いとみられる中、ユーロは対米ドル、対円でもみ合いの展開を予想します。（2018年3月5日14時30分執筆）

図表1 総選挙の会派・政党別得票率



出所：イタリア内務省のデータを基にアセットマネジメントOneが作成
 (注) 5日日本時間13時30分時点の得票率

図表2 ユーロ/米ドルとドイツ10年国債利回りの推移



出所：ブルームバーグのデータを基にアセットマネジメントOneが作成

※上記図表などは、将来の経済、市況、その他の投資環境にかかる動向などを示唆、保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。



アセットマネジメントOne

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
 加入協会 / 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。